



プール清掃！プール開き！

6月に入って小・中・高校生の協力を得て、町民プールの清掃を行いました。5日は白石高校七ヶ宿校の生徒がプールの中をブラシで磨き、7日には七ヶ宿小学校の児童が更衣室やトイレの掃除を行い、14日には七ヶ宿中学校の生徒がプール敷地内の草取りに励み、プールがきれいになりました。19日にプール開きを行って夏シーズンを迎えました。

「里山再生プロジェクト」～自然を学び・自然を守る

6月17日に、滑津地区ファーム・サクラの里山を会場に、仙台を中心に3組9名（七ヶ宿ファンクラブ会員1組）の皆さんにご参加いただき「第1回里山再生プロジェクト」を開催いたしました。当日は天候にも恵まれ、マイナスイオンをいっぱいに浴びながら、草刈りなど初めての道具を手に力を合わせて整備作業体験をしました。午後は七ヶ宿のきれいな溪流で川遊びを楽しみ、参加者の皆さんにとって、七ヶ宿の自然を学ぶ楽しい一日となりました。



楽しい人形劇会

6月20日、活性化センターで保育所と小学校1・2年生を対象に、「劇団バク」による「赤ずきんちゃん」の人形劇が開催されました。人形劇の前の手遊びでは、子ども達が体を使いながら楽しんでいました。人形劇が始まると、子どもたちは劇の楽しい歌やダンスの演出に、声を出すなど劇に入り込むように見えていました。最後に会場にいる全員が参加する歌を元気いっぱいに歌いました。終始子ども達の笑顔が絶えない楽しい人形劇となりました。



七ヶ宿小学校で田植え体験

5月18日、晴天の中七ヶ宿小学校の4～6年生の児童20名による田植え体験が行われました。源流米ネットワークの三森敏文さんを講師に、裸足で田んぼに入り田植え作業を行いました。5・6年生は慣れた手つきでどんどん植えていき、4年生は戸惑いながらも初めての田植えや田んぼの感触を楽しんでいました。作業中には「田んぼってあったかい」「お米になるのが楽しみ」などの声が聞こえ、最初はなかなか足を田んぼに入れられなかった児童も最後には「楽しかった」と笑顔で秋の収穫を心待ちにしていました。

大盛況！春の幸まつり

5月28日に、旬の市七ヶ宿で春の幸まつりが開催されました。特設テントにはワラビやウドなどこの時期ならではの山菜や春物の野菜をはじめ、七ヶ宿の特産品が並びました。生産者が調理法やおいしい食べ方を丁寧に説明しながら販売を行いました。また、当日は具だくさんの山菜汁が無料で振る舞われ、訪れた方は七ヶ宿の春の味覚を堪能していました。雪室仕込みのじゃがいもの詰め放題や、雪室見学ツアーも好評で、多くのお客様で賑わいました。



クリーン運動実施

6月4日に、白石地区交通安全協会七ヶ宿支部によるクリーン運動が町内で実施され、交通標識や看板、警報灯周辺の除草及び点検を地区ごとに行いました。交差点やカーブなど特に注意が必要な場所を中心に、草木によって見えにくくなっていた箇所を整備しました。今年は寒かったこともあり、草木の成長は例年よりも遅い様子でした。8月には国道113県境キャンペーンを行い通行車に交通事故防止を呼びかけます。